

全国銀行協会 金融調査部  
(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行 (124行)		都市銀行 (6行)		地方銀行 (64行)		地方銀行Ⅱ (45行)		信託銀行 (7行)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
総預金	5,350,944		2,450,329		1,953,184		554,263		321,876	
前月比	△34,055	△0.6	△63,703	△2.5	23,339	1.2	8,561	1.6	△1,840	△0.6
前年同月比	97,871	1.9	16,098	0.7	53,021	2.8	13,749	2.5	9,342	3.0
実質預金	5,328,703		2,433,197		1,949,790		553,425		321,008	
前月比	△14,603	△0.3	△46,824	△1.9	25,530	1.3	8,671	1.6	△1,686	△0.5
前年同月比	96,610	1.8	14,653	0.6	52,383	2.8	13,789	2.6	10,061	3.2
譲渡性預金	272,892		152,114		55,298		7,220		46,581	
前月比	13,164	5.1	1,916	1.3	7,452	15.6	149	2.1	3,813	8.9
前年同月比	△9,522	△3.4	△21,494	△12.4	4,639	9.2	50	0.7	8,234	21.5
貸出金	4,091,584		1,848,790		1,434,137		417,178		307,668	
前月比	26,640	0.7	11,993	0.7	9,806	0.7	2,076	0.5	3,355	1.1
前年同月比	25,680	0.6	△27,196	△1.4	36,364	2.6	6,929	1.7	△1,808	△0.6
債券純発行高	67,649		43,783		-		-		-	
前月比	△427	△0.6	△1,263	△2.8	-	-	-	-	-	-
前年同月比	△13,442	△16.6	△17,256	△28.3	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.全国銀行とは、都市銀行6行(みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、地方銀行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)、信託銀行7行(三菱UFJ信託・みずほ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・三井アセット信託・りそな信託)、新生銀行、あおぞら銀行の124行である。  
 2.本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。  
 3.残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。  
 4.実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。  
 5.平成18年10月10日、紀陽銀行と和歌山銀行が合併し紀陽銀行となった。これにより10月分以降の前年同月比の増減額、率の算出にあたっては、和歌山銀行の計数を地方銀行Ⅱの前年同月計数から差し引いて、地方銀行の前年同月計数に加算した同一ベースで算出した。  
 6.平成19年5月7日、山形しあわせ銀行と殖産銀行が合併しきらやか銀行となった。これにより全国銀行は124行、地方銀行Ⅱは45行となった。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

(2) 債券純発行高

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	全国銀行
19.1	0.6	△0.9	1.2	1.3	3.6	△19.2
2	0.9	△0.4	1.5	1.4	2.0	△20.2
3	1.0	△0.7	2.4	1.6	2.6	△20.8
4	1.4	0.1	2.0	1.9	3.7	△17.1
5	1.8	0.9	2.3	2.0	3.1	△17.8
19.6	1.8	0.6	2.8	2.6	3.2	△16.6
18.6	1.1	1.5	0.5	0.6	△1.4	△15.4
17.6	1.3	1.7	0.9	1.8	△1.5	△15.7

(3) 貸出金

(4) 信託勘定(注)

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	貸付信託等	貸出金
19.1	1.6	0.3	2.4	2.6	△1.3	12.6	21.6
2	1.2	△0.4	2.3	2.3	△0.5	13.2	21.5
3	0.7	△2.0	2.8	2.2	1.1	8.9	17.6
4	0.7	△1.7	2.6	1.9	0.7	3.3	21.4
5	0.4	△1.9	2.2	1.7	0.7	3.6	21.7
19.6	0.6	△1.4	2.6	1.7	△0.6	...	...
18.6	3.3	2.8	2.9	3.6	4.5	12.6	△29.2
17.6	△1.5	△4.5	1.2	1.4	0.5	△4.2	△13.7

- (注) 信託勘定(9行:三菱UFJ信託、みずほ信託、中央三井信託、住友信託、野村信託、三井アセット信託、りそな信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

### 3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			＜参考＞ CP保有残高	
	(A)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率
全国銀行	4,096,784	24,280	0.6	26,500	4,123,284	50,780	1.2	106,800	5,300
都市銀行等	2,245,468	△19,012	△0.8	20,300	2,265,768	1,288	0.1	100,400	6,000
都市銀行	1,853,990	△28,596	△1.5	24,500	1,878,490	△4,096	△0.2	90,900	2,500
地方銀行	1,434,137	36,364	2.6	3,200	1,437,337	39,564	2.8	6,100	△800
地方銀行Ⅱ	417,178	6,929	1.7	3,000	420,178	9,929	2.4	300	100

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパ°外・ローン残高」+「外貨インパ°外・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(6行)、信託銀行(7行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

### 4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行		都市銀行等		(都市銀行)		地方銀行		地方銀行Ⅱ	
	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率								
19.1	r 4,133,285	r 2.2	r 2,288,058	r 1.6	r 1,907,219	r 1.3	1,427,787	2.9	417,439	3.1
2	r 4,116,991	r 2.0	r 2,272,298	r 1.3	r 1,893,195	r 0.9	1,427,618	2.8	417,073	2.9
3	r 4,155,136	r 1.3	r 2,284,274	r 0.0	r 1,894,798	r△0.6	1,449,205	3.0	421,656	2.6
4	r 4,119,489	r 1.3	r 2,263,080	r 0.2	r 1,877,183	r△0.4	1,436,921	2.8	419,487	2.5
5	r 4,098,144	r 1.0	r 2,252,609	r△0.1	r 1,868,297	r△0.6	1,427,932	2.5	417,602	2.3
19.6	4,123,284	1.2	2,265,768	0.1	1,878,490	△0.2	1,437,337	2.8	420,178	2.4
18.6	4,105,104	4.2	2,287,580	4.6	1,900,886	3.8	1,403,505	3.5	414,019	3.9
17.6	3,998,732	△0.1	2,231,380	△1.7	1,870,078	△2.5	1,363,703	1.7	403,648	2.4

(注) 本表における前年同月比は、上記3. の「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月比増減額」を差し引いた額と比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。